**輸出管理事前確認シート〔外国人（留学生・教員・研究者・訪問者等）の受入〕**

※外国人の留学生、研究者・教員、訪問者等の受入れを検討する際には、必ず事前に本シートの作成・提出が必要になります。

申請年月日：　　　　年　　　　月　　　　日

申　請　者：　氏名　　　　　　　　　　　㊞　　所属・職名

連　絡　先：　Tel　　　　　　　　　　　　　　 E-mail

１．受入予定者

|  |  |
| --- | --- |
| 受入カテゴリ（該当欄にチェック） | □留学生〔 □大学院生　□学部学生　□研究生　□聴講生　□その他（　　　　　　　　　）〕□教員　□PD研究員　□研究補助者　□招へい研究員　□受託研究員　□訪問研究員□訪問者　 □その他（　　　　　　　　　　　　） |
| 氏　名 |  |
| 出身国（国籍） |  |
| 出身組織（所在国） |  |
| 受入予定期間 | 　　　　　　年　　　　月　　　　日　　～　　　　　　　年　　　　月　　　　日 |

※同一組織の同一部署から同時に複数名を受け入れる場合は、「氏名」の欄に複数名を列記してください。

※「出身組織」の欄は、受入予定者がこれまで所属したことのある組織を全て記入してください。

２．受入予定研究室・提供予定技術等

|  |  |
| --- | --- |
| 研究科・学科・研究室 |  |
| 指導教員・技術提供者 |  |
| 研究分野名 |  |
| 受入予定者の研究内容 |  |
| 提供・指導予定技術の概要 |  |

　※指導教員又は技術提供者が複数予定されている場合は、「指導教員・技術提供者」の欄に複数の氏名・役職を列記してください。

　※「受入予定者の研究内容」「提供予定技術の概要」は、なるべく詳しく、具体的に記入してください。記入欄に収まらない場合、別紙を添付しても構いません。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ａ．提供・指導予定技術(情報)は、「公知の技術」のみか　 | □はい | □いいえ　⇒ｂﾁｪｯｸ後 ３の欄へ |
| 　 「はい」の場合は、右欄を記入して下さい。　　　　　　　　　　　　　　　　　 | 公表年月日：　　　　年　　月　　日 |
| 公開した媒体・学会名： |
| ｂ．出身国および国籍が「グループＡ」である　 | □はい | □いいえ　⇒４の欄へ |

　※グループA：アルゼンチン、オーストラリア、オーストリア、ベルギー、ブルガリア、カナダ、チェコ、デンマーク、フィンランド、フランス、ドイツ、

　　　　　　　　　　ギリシャ、ハンガリー、アイルランド、イタリア、大韓民国、ルクセンブルク、オランダ、ニュージーランド、ノルウェー、ポーランド、ポルトガル、

　　　　　　　　　　スペイン、スウェーデン、スイス、英国、アメリカ合衆国

　　◆上記ａとｂが「はい」　　⇒これ以下の欄の記入は不要です。記入済の本シートを研究支援部に提出してください。

３．提供・指導予定技術の該非確認

|  |  |
| --- | --- |
| 提供・指導技術は、「外為法規制リスト」に該当しない | □はい　　　□いいえ　　　□不明 |

|  |
| --- |
| 上記を「はい」とした場合、本欄にその根拠を記入してください。 |
| 　確認した政令項番・省令条番： | 　項（　）、省令　条　項　号　　　　　　　　，□対象項番なし |
| 　該当しない理由： | □明らかにリスト規制対象品目の技術でない□対象品目（　　　　　　　　）技術であるが規制値等に該当しない　 |

※外為法規制リストは、経済産業省HPの「貨物・技術のマトリクス表」（<https://www.meti.go.jp/policy/anpo/matrix_intro.html>）を参照してください

４．受入予定者の懸念情報

|  |  |
| --- | --- |
| 受入予定者の出身組織が、外国ユーザーリスト（※）に掲載されている。 | □はい　　□いいえ |
| 受入予定者の出身国が、懸念国（イラン、イラク、北朝鮮）又は国連武器禁輸国・地域（アフガニスタン、中央アフリカ、コンゴ民主共和国、イラク、レバノン、リビア、北朝鮮、ソマリア、南スーダン、スーダン）である。 | □はい　　□いいえ |
| 受入予定者の出身組織（留学生である場合の出身大学・学科・研究室等を含む。）が、ＨＰ等の公表情報及び入手した情報から、大量破壊兵器等（核兵器・化学兵器・生物兵器・ロケット・無人航空機）若しくは通常兵器、又はこれらに使用される技術的に高度な材料・部品・製品の開発等に関与している疑いがある。 | □はい　　□いいえ |
| 受入予定者は、日本在住後も外国政府又は外国の機関・組織（民間企業・組織を含む）に雇用されている、又は指揮命令に服している。 | □はい　　□いいえ |
| 受入予定者が、受入予定期間中に、外国政府又は外国の機関・組織（民間企業・組織を含む）による財政的支援を受けている、又は受ける予定がある。 | □はい　　□いいえ |
| 受入予定者が将来、軍事関連部門や軍需企業に就職する予定がある、又は就職する希望を持っていることを、今までの連絡から知っている。。 | □はい　　□いいえ |
| 受入予定者の過去の研究内容等が、大量破壊兵器等又は通常兵器の開発等である疑いがある。 | □はい　　□いいえ |
| その他、相手先や用途について、安全保障輸出管理上の懸念情報を有している。（「はい」の場合下欄記載） | □はい　　□いいえ |

　※外国ユーザーリストは、経済産業省HPの「外国ユーザーリスト」（<http://www.meti.go.jp/policy/anpo/law05.html#user-list>）を参照してください。

|  |
| --- |
| 上記のその他の懸念情報を「はい」とした場合、本欄にその理由を記入してください。 |

５．雇用の有無

|  |  |
| --- | --- |
| 本学での雇用を予定している（雇用契約予定日：　　年　　月　　日） | □はい　　　□いいえ　　 |

※「はい」の場合は、雇用契約時に「遵守のための特定類型該当性に関する 確認書」を受入予定者から取得して下さい。

６．手続判断

　　①　３の欄が「いいえ」又は「不明」　⇒ 記入済の本シートを持参し、研究支援部にご相談ください。

　　②　４の欄のいずれかが「はい」　　⇒　記入済の本シートを持参し、研究支援部にご相談ください。

　　③　上記①、②以外　　　　　　　　　 ⇒　記入済の本シートを研究支援部に提出してください。

上記の事前確認内容を確認し、以下のとおり判定します。

　□　受入可　（条件：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

　□「審査票」の起票を要する

|  |  |
| --- | --- |
|  管理責任者 | 担当部門 |
|  |  |

（担当者確認欄）